



🔔 抽選制度の改訂についてのお知らせ

2019年度4月から、抽選制度が変わります。

抽選による落選者、中でもアカデミーを初めて受講される方々の落選緩和策について、これまで様々な検討を重ねてまいりました。そして、今回次の通り抽選制度の改訂を行うこととしました。

- ◎ 講座の運営を担う世話人の方を優先いたします。
- ◎ 講座定員の5%にアカデミー新規受講生の方を優先いたします。
- ◎ これまでの「2年会員・1年会員の優先」を「申し込み時に選択した学群の講座での2年会員・1年会員の優先」とさせていただきます。
- ◎ 後期講座は、前期講座を受講された方を優先しております。

受講生の皆さま、今回の改訂について、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

🔔 資料代等の集金方法が変わります

資料代、野外学習のある講座の安全費用は、現金で集金しておりましたが、2019年度前期から、受講料納入時に受講料と一緒に支払いをいただくことになりました。そのため、「講座のご案内」の各講座日程表には、資料代等をプラスした受講料を掲載します。これにより、世話人や当番の方の負担の軽減に繋がりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、現金での集金を必要としている一部の講座は、従来通りの集金方法です。

藤嶋 昭理事長に川崎市名誉市民章が贈られました!!

11月23日（金）、藤嶋昭理事長の名誉市民章贈呈式が川崎市市議会議場で行われました。

福田紀彦市長から、川崎市への貢献についてお話があり、名誉市民証書が贈られ、理事長の出前授業を受けている玉川（ぎょくせん）小学校の児童2人から記念品が手渡されました。続いて理事長による講演があり、小学生の理科離れを止めるよう尽力したい等のお話がありました。その後、場所を移して祝賀会となり、会場では大勢の参加者が理事長ご夫妻を囲みお祝いを述べられ、記念写真を撮るなど、終始和やかな祝賀会でした。



2018年度10月度 理事会 報告 - 10月31日(水) 開催

- | | |
|--|---|
| <p>1) 主な報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上半期決算について ○各部会報告について ○寄付依頼活動について <p>2) 主な審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単位取得・修了認定規程案について ○事務局職員の処遇に関する制度・規程案について | <p>1) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上半期決算は受講者増もあり、予算案通り推移している <p>2) 審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○修了単位認定の条件について、修正を行う ○事務職員の処遇に関する審議について
労働契約法の改正に伴い、職員の処遇問題を検討し、承認された |
|--|---|

フェスタ'18の報告 11月3日(土)・4日(日) 開催

受講生の皆さまには、お忙しい中ご参加いただきましてありがとうございました。今年度は近隣からのお子様連れの参加が多く、館内にお子さまの元気な声が駆け巡っていました。今回、受講生の方々には成果の発表や展示、書籍、品物のご寄附等のご協力をいただき、また、各種イベントでは、地域の方々には様々なご協力のもと、会場を盛り上げていただきました。ご協力をいただきましたサポートスタッフ、関係者の皆さまにお礼を申し上げます。

フェスタ'18 実行委員会

講演会『ポスト団塊時代—日本人はどう働くか』講師：法政大学教授 萩谷 順

—子や孫の世代に、豊かで安定した社会を残してあげられるだろうか？—

先生は、経済社会の目指すところは、「現状が豊かで、その豊かさを拡大してゆくことを確信できること」とし、豊かさの指標としてGDP(国民総生産)の拡大を挙げられました。そのためには、労働生産性の向上が必要と説明され、その条件として、①年功序列賃金・終身雇用制の廃止、②男女同一賃金の徹底、③解雇規制の撤廃(新たな雇用機会を求める従業員に自由裁量の幅を広げる)、④新卒一括採用の廃止を示されました。会場は当日の参加者を含め、ほぼ満員の盛況でした。



見て✿ 聴いて♪ 楽しんだ♪

♠環境とみどり講座・WS、政治・社会WS、芸術WS、日本史WS、おもしろ実験クラブ、フロンティア。今年も充分した内容が披露されました。

♣受講生による活動グループが22も！地域で様々な活動している受講生が数多くいます。今回初めてパネル展示等で情報交換をしました。

◆体験教室でがんばった！協力団体や財団教室講師、協力講師等による体験教室には、子どもも大人も一生懸命作品作りに挑戦。完成した時の笑顔がステキ。

◆フェスタ de コンサート！なかでも、日舞とトーンチャイムに子どもたちが参加。一生懸命な姿に、微笑ましい風景が繰り広げられました。

♥フェスタ初のスタンプラリー！子どもだけでなく大人も参加してくれました。用意した景品は見事になくなりました。来年も実施します。

♠恒例！新鮮野菜直売、おいしいお菓子とコーヒー！そして、バザー・古本市賑わいました。出店にご協力の皆さま、ありがとうございました。



草月流花楽 徳安興先生
豪華なお花が皆さんを出迎えてくれました



スタンプラリー
中絶さんを探せ!!!



中原区あっちこっち写真展
中原区の1年がわかります



WS環境 省エネグループ
みんなグルグルしてます



日本舞踊 扇の会
子ども蟹たちです



バルーンアート
僕の剣がいでしょ



WS日本中・気象予報士
昔の時代に思いを馳せました



ロコモトレーニング
これで運動不足解消!!



受講生:生活グループ紹介



さえの会
綺麗なムービーでした



地場産野菜 & 花販売
今年も並んでいます



トーンチャイム
心が和む演奏でした



AKU
今年初めて出演しました



川崎市生涯学習プラザ

フェスタ'18



寄附金のお願い



11月下旬に恒例のご寄附のお願いキャンペーンを開始します。財政的に厳しいアカデミーの経営を助けていただくために、受講生の皆さまのご支援をお願いする次第です。これまで頂いた寄附金は、プロジェクターの購入など有効に使わせていただいています。

当アカデミーは認定NPOの資格を得たことで、寄附金は確定申告で税額控除を受けられます。詳細は近日中に配布するチラシをご参照下さい。ご協力をお願いいたします。

🔔 データで見る「アカデミーに貢献した人たち」その② コーディネーター編

アカデミーの大きな魅力は、「すぐれた講師陣による、時代の半歩先を見据えた講座」が提供されることです。その講座の内容を考え、それにふさわしい講師を招聘する役割を担うのがコーディネーターです。コーディネーターは、その分野のすぐれた研究者であり、同時に研究者として広い人脈を持っています。そうした力があるので、魅力ある講座・ワークショップを企画し、すぐれた講師を招聘することが出来るのです。

アカデミーが創設された1993年から現在まで、運営委員・コーディネーター・カリキュラム企画編成委員として、名前が残っている先生方が54名いらっしゃいます。1998年に発行された「5周年記念誌」には、篠原一先生をはじめコーディネーターを務められた21名の先生方のお名前が載っています。その中に、現在も音楽Ⅰの講師・コーディネーターを務められる海老澤敏先生のお名前を見ることが出来ます。2013年に発行された「20周年記念誌」には、経済学の伊藤正直先生をはじめ、コーディネーターとして新たに加わった26名の先生方のお名前が載っています。そして、2013年以降にコーディネーター・カリキュラム企画編成委員として、美術の諸川春樹先生をはじめ7名の先生方が新たに加わりました。その中で、アカデミーの運営がNPOに変わってから、長期にわたってコーディネーターを務められた先生方のお名前をご紹介します。

- ・07年～現在:石井誠治先生(みどり学)、海老澤敏先生(音楽Ⅰ)、太田猛彦先生(環境とみどり)
- 07年～12前期:東昭先生(科学)、07年～14年:和田あき子先生(文学)
- ・09年～13年:長島保先生(川崎学)
- ・10年～現在:柴田鉄治先生(科学)、瀬戸岡紘先生(経済)、10年～14年:岡部昌幸先生(美術)
- ・11年～現在:竹内整一先生(人間学)
- ・12年～17前期:杉田敦先生(政治社会)
- ・13年～現在:馬場康雄先生(世界史・エクセレント)、13年～17年:村田文夫先生(川崎学)

この中で、東先生・和田先生は、1993年にアカデミーが創設された当時から、20年以上にわたってコーディネーターを務めてこられました。さらに海老澤先生は、1994年から現在まで25年間音楽のコーディネーターとして活躍されています。

1993年秋、8名のコーディネーターが企画した8つの講座と6つの演習(会員・聴講生271名、延べ受講生数550名)でアカデミーはスタートしました。それから25年が経過して、現在では13名のカリキュラム企画編成委員(コーディネーター)が企画した年間70の講座と26のワークショップで、延べ7,000名以上の受講生を集める、日本でも最大規模の生涯学習機関へと成長したのです。

編集後記

☆恒例のフェスタが開催されました。ご来場いただきました皆さま、知恵を絞り楽しいフェスタを準備された皆さま、新しく参加された皆さま、地域の皆さま有難うございました。本紙の1面はいつものフェスタの記事ではなく、「抽選制度」と「資料代の徴収方法」に席を譲りました。10月の理事会では「修了制度」も改訂されました。

これからも、かわら版は様々な情報を提供して行きます。(M・N)

☆表紙タイトルバックデザインは安藤広重作、六十余州名所図会「甲斐 さる橋」より構成。

認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー

発行人 広報部会

編集人 かわら版編集委員会

川崎市中原区今井南町 28-41

川崎市生涯学習プラザ 3F

電話：044-733-5590

FAX：044-722-5761

問合せメールアドレス：

info@npoacademy.jp

ホームページ：

<http://npoacademy.jp/>